

## 「随時報告」目次一覧

### ＜記号等の凡例＞

- ・ 回答を求めた「随時報告」・・・「◎」
- ・ 回付を行った「随時報告」・・・「●」
  
- ・ 食品安全委員会・・・【食安】（勧告広報課・・・【勧】、情報・緊急時対応課・・・【情】）
- ・ 厚生労働省・・・【厚】
- ・ 農林水産省・・・【農】
- ・ 消費者庁・・・【消】
- ・ 文部科学省・・・【文科】
- ・ 環境省・・・【環】

（注）複数の分野に関係する報告については、便宜上いずれかの分野に分類しています。

### ＜放射線物質＞

- 放射性物質の新基準値を超えた食品の流通を防ぐため、検査機器と検査員の増強を求めるもの。(005・010)【厚】
- 放射性物質のリスク評価結果について科学的な数値を示して解説を求めるもの(007)【勧】
- 民間の放射性物質に関する自主基準について適切に行政指導するとともに、国の新基準値について周知徹底を図ることを求めるもの。(008)【厚・農・消】
- 食品中の放射性物質について、新基準値が大幅に引き下げられたために、かえって暫定規制値の安全性について不安を感じており、納得できるようなリスクコミュニケーション等を求めるもの。(015・017・042・063)【厚・(消・農・食安)】
- 食品の放射性物質について検査結果が発表されているが、食品の種類別で見ると検査が少なく不安であるため、検査を強化するとともに、安全である食品を産地ごとに表示することを求めるもの。(016・021)【厚・消】
- 食品中の放射性物質対策に関する説明会では用語等が専門的で分かりにくいため、わかりやすく解説できる専門家の養成や意見交換の時間の確保を求めるもの。(026)【勧】
- 食品から放射性物質を取り込まないようにするための手法（水洗いや煮炊き）

に対する効果検証を求めるもの。(020)【厚】

- 学校給食の放射性物質検査は市区町村によってバラつきがあるため、全国統一した検査を求めるもの。(024)【文科】
- 食品の放射性物質に対する施策推進の司令塔として、食品安全委員会が強力に施策を推進するべきと提言するもの。(032)【消・食安】
- 食品の放射性物質に関して関係省庁から行っている情報発信を一元化すべきとの意見。(052)【消・厚・農・食安】
- 川魚、山菜などの放射性物質の検査については地域ごとに検査機関を設置し、検査を義務付け、安全な食材だけを提供されるように求めるもの。(059・082)【厚】
- 福島県のすべての魚種に対するモニタリング調査を速やかに実施し、その結果を公表することを求めるもの。(066)【厚】
- 食品安全委員会は、放射性物質に関して不安を煽る情報や信頼性に乏しい情報をどう読み取ればよいかの判断について、意見を示すべきとの意見。(076)【勸】
- 放射性物質の基準値をクリアした食品を長期にわたって摂取しても安全か確認するために動物実験は行うべきとのご意見。(079)【勸】
- 基準値を超えた食品が流通するのを防ぐため、食品の放射性物質の検査頻度を高めることを求めたもの。(080)【厚】
- 食品に放射性物質「不検出」や「下限値以下」など表示し、消費者が選択できる仕組みが必要との意見。(081)【消・厚・農】
- 放射性物質の検査結果を国民にわかりやすく説明、情報提供することを求めるもの。(088)【勸】
- 魚介類に対する放射性物質の調査が最優先で進められているが、震災による工業製品、家電品、自動車など大量の瓦礫が海洋に流出した影響が懸念されるため、PCBや重金属など蓄積性の物質について測定するよう求めるもの。(097)【厚・農・環】
- 放射性物質の自主検査を行う企業等が多く見受けられるが、「自主検査」の基準が明確ではない。このため、こうした検査内容・体制を監査する機関が必要とする意見。(100)【厚】

#### 《表示》

- 食品表示ルールは複雑でそれを学ぶ場が少ないため、中小食品製造業者を対象とした食品表示の勉強会の開催を求めるもの。(019)【消】
- 特定保健用食品の広告で脂肪を吸収しないような錯覚をさせるようなものが

あるため、メーカーに改善指導を求めるもの。(023)【消】

- 現在、生鮮食料品について消費期限等の表示の必要はないが、魚介類や野菜については表示すべきとの提言するもの。(033)【消】
- 食品表示セミナーで使用されるテキストにおいて、表示の変更点や追加点を明確化すべきとの意見。(039)【消・厚】
- 食品表示について販売者名だけでなく、製造者名も併記すべきとの意見のもの。(047)【消】
- 表示監視を行う人員を拡充すべきとのご意見。(050)【消・農・厚】
- 対面販売であることをもって表示を省略している商品について、対面販売終了後も表示を行わずに販売している事例について、必要な表示事項を表示するよう指導を提言するもの。(051)【消】
- 食品表示の一元化が検討されているが、必要以上の表示の義務化はかえって表示違反を起こす恐れがあるため、単に多くの情報を表示に求めるのではなく、見やすく正確な表示を求めるべきとの意見。(067)【消】
- 農産物の安全情報として産地表示は有効とは言えず、生産者と流通業者と消費者との信頼関係、農・商の道徳性などを向上させる施策を行うべきとの意見。(069)【消】
- 食品の内容量表示は計量法の特定表示に基づかない表示が見受けられるので監視取締りをすべきとの意見。(074)【消】
- 食品表示に関する法律が複数あるため、これらを一元化し、分かりやすい表示を求めるもの。(086)【消】

## 《食中毒》

- 食中毒の原因となる菌やその危険性についても大人から子供まで分かりやすく広報することを求めるもの。(012・065・087)【厚・勸】
  - 食中毒を注意喚起する通知を外食店等に出すとともに、食中毒防止の方法や注意点をまとめたマニュアルの配布を求めるもの。(027)【厚】
  - 生鮮魚介類中の腸炎ビブリオについて、生産段階・流通段階における菌数の基準の設定を提言するもの。(056)【厚】
  - 身の回りで起こった食中毒事例を挙げ、原因究明等を求めるもの。(075・084)【厚】
  - 牡蠣のノロウイルスによる食中毒が毎年発生していることから、食中毒発生抑制のために国や県による検査・研究等を行うことを求めるもの。(078)【厚・農】
- ◎鶏の生食によるカンピロバクターの食中毒についても、規制を提言するもの。

(060) 【厚】

- 乳児のボツリヌス症の原因が離乳食にあるケースがあるため、離乳食に関わる保育園・病院等へ周知徹底を求めるもの。(061) 【厚】

### 《生レバー》

- 飲食店において生レバーの危険度が理解できるよう行政指導を求めるもの。(011) 【厚・消】
- 生レバーの危険性を踏まえ、流通を禁止することを求めるもの。(013) 【厚】
- 生レバーが禁止されたが、法規制ではなく、安心して食べることができる方法を調査研究すること等を求めるもの。(025・034・073) 【厚】
- 生レバー禁止は現状ではやむを得ないが、新たな知見やデータが得られ次第改めて審議を求めるもの。(070) 【厚】
- 牛肝臓の加熱条件(63℃30 分間)の事例を基に、加熱条件については、現場で着実に実行できるよう、当該食品の調理の態様に応じた複数の条件を例示すべきと提言するもの。(064) 【厚】
- 7月から生レバー禁止とされたが、その際のマスコミの報道で「駆け込み需要」を促すような報道をされていたことに対して問題を呈する意見。(101) 【厚・消・食安】

### 《生食肉》

- 焼肉店で生肉を扱う箸と食べる箸が区別されていないところがあったことから、店に保健所による衛生管理の指導を求めるもの。(085) 【厚】
- 牛肉の生食による食中毒が多く発生したことから、関係機関で食中毒の原因を究明して、食中毒の予防対策等に役立てるべきと提言するもの。(099) 【厚】
- 牛肉の生食による食中毒事件以降、牛肉の生食の危険性が過大に報道されているとの懸念。豚肉や魚介類の生食リスクについても消費者に情報開示していくことを求めるもの。(102) 【厚・食安】
- ◎消費者庁が実施した生食用食肉の表示基準に関する監査(本年2月)において、必要な表示事項を満たしていない不適合施設が 90%を超えていたことに関して、周知・徹底方法の再検討(施行前の巡回指導等)を提言するもの。(018) 【消】

### 《リスクコミュニケーション》

- ◎食中毒等に関する消費者の判断力等を高めるため、メディアの中でも、食生活情報誌のライターを対象とした勉強会の開催を有効な方策として提案するもの。(006)【勸】
- ◎食品安全委員会のホームページについて、検索機能が使いづらい(030)、消費者にとって「FSC Views」の内容が食中毒情報等を含み、身近で有用にもかかわらず、タイトルからそうと解らず改善を要する(089)と提言するもの。  
【勸】
- 今後も食品の安全性についてわかりやすいDVDの作成を求めるもの(035)  
【勸】
- 食品の安全性に関する情報を消費者に普及させるためには、子供に理解できるような内容で、県政だよりなど活用し各家庭まで浸透させる手法を提言されるもの。(072)【勸】
- 現状では、大半の国民が、学校教育において、食品安全・食品衛生に関する内容を十分習得する機会がないことから、義務教育のカリキュラム等にしっかりと位置付けるべきと提言するもの。(092)【文科・勸】
- 現状では、大半の国民が、意見交換会・地域の指導者育成講座の開催について知らないことから、「講座教育」の呼びかけを徹底して、地域の指導者の育成を図るべきと提言するもの。(103)【勸】

#### 《アレルギー》

- 過去のアレルギー発症事例(コチニール色素のように消費者庁から提供された事例)を検索できるように求めるもの。(057)【消】
- 食品のアレルギー表示の欠落による自主回収が散見されることから、アレルギー表示の欠落は発見された際には速やかに食品購入者に知らせる仕組みが必要との意見。(077)【消】
- コチニール色素に関するアレルギー表示の義務付けを提言するもの。(043・045)【消・厚】

#### 《食品添加物》

- コチニール色素の事例を基に、製造現場(筆者は洋菓子製造会社)では、新規の添加物指定等の情報が入手しづらい現状に触れ、事業者団体等を活用した情報提供等の必要性について提言するもの。(048)【消・厚】
- 「未承認遺伝子組換え微生物を利用した添加物」についての経緯やその対応結果等について公表を求めるもの。(091)【厚】

- アトピー性皮膚炎と食品添加物の関連性を指摘する医療関係者も多いことから、食品安全委員会としても調査すべき、また、食品添加物の複合影響についても調査すべきと提言するもの。(095)【食安】

### 《自然毒》

- アオブダイを自家調理し食べたことによる死亡事例（本年 4 月長崎県）に関して、アオブダイの毒性の普及啓発の必要性を提言するもの。(001)【厚】
- 東京都のふぐの販売に関する規制緩和（有資格者による調理済み製品について有資格者を有しない店舗における販売を認めるもの）に関して、調理済み製品の有毒部位除去の不確実性への懸念から、販売店舗における一人以上の有資格者の配置を提言するもの。(031)【厚】
- 貝毒の毒性の周知を図ることを求めているもの。(041)【厚】

### 《自ら評価》

- ◎酒類を含む発酵食品に含まれる天然の「カルバミン酸エチル」（IARCにおいて 2A（おそらく発がん性がある）に分類）について、評価や広報を求めるもの。(055)【勸】
- レバーの生食禁止を発端として放射線照射による殺菌方法が注目されてきていることから、食品安全委員会に放射線照射食品のリスク評価を求めるもの。(068)【食安】
- プロポリスが科学的に安全安心な健康食品なのか評価することを求めたもの。(083)【食安】

### 《アクリルアミド》

- アクリルアミドは食品を調理加熱する過程において発生するため避けることが難しいことを国民に周知徹底することを求めるもの。(037)【勸】

### 《遺伝子組換え》

- 遺伝子組換えパパイヤが「遺伝子組換えシール」を貼って流通することになったが、こうした作物を加工原材料に使った場合についても必ず表示されるようルール作りを求めるもの。(090)【消】

## 《BSE》

- 米国で確認されたBSEは極めて稀な型で原因が不明ということもあり不安を助長しやすく、誤解の無いように詳しい説明が必要ではとの意見のもの。(046)【厚・農】

## 《モニター活動について》

- モニターの随時報告の提出はメールで行っているが、その報告が事務局に届いているか確認できるように求めるもの。(029)【勸】

## ＜その他＞

- ビフィズス菌の公定法が検討されているがその方法は高価であるため、現行の測定法も使用できるように求めるもの。(014)【厚】
- 食品安全白書を発行し、食品安全行政のビジョンを求めるもの。(009)【勸】
- ロイヤルゼリーが放射性物質を体外に排出する効果があると言われているが、その効果があるのか検証を求めるもの。(028)【厚】
- 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加交渉を見据え、「食品添加物基準の各国比較表の作成」や米国の基準ではない科学的根拠を基にした「国際的基準」の作成を求めたもの。(036)【厚・勸】
- 刺身などに対して鮮度の正しい判断ができなくなることから食用油使用をさけるべきとの意見のもの。(038)【厚・消】
- 国として食品の安全と安心を定義し、周知を図ることを求めるもの。(040)【厚・農・消・食安】
- トレーパックした魚の切り身に食品添加物が多く使用されており、使用対象を制限すべきではないかとの意見。(049)【厚】
- 残留農薬のモニタリング検査で基準値を超えた食品が既に流通している場合、一般消費者にその情報が届く体制を求めるもの。(054)【厚】
- 食品健康影響評価に用いる実験データの収集に関し、環境計量の分野にならない、測定方法、試薬の調整方法、分析機器の保守管理等の標準化を提言するもの。(062)【食安】
- 食品事故の「社告」に対して国として一定のルールを決めるように求めるもの。(071)【厚】
- 焼き魚の焦げ部分に含まれるベンゾピレンに関する情報を求めるもの。(093)【厚・情】

- 利根川水系で「ホルムアルデヒド」が基準値を超えて検出されたことを踏まえ、より安全な水道水の維持を求めるもの。(094)【厚】
- 「動植物中の自然代謝で発生するホルムアルデヒドに問題があるとなれば、規制を急ぐべきとするもの。(098)【厚】